

体操・内村「金」



発行所
山形新聞社
〒990-8550
山形市旅籠町2-5-12
電話 代表023(622)5271
©山形新聞社 2012

2012年(平成24年)
8月2日
(木曜日)



LONDON

ロンドン五輪

ご購入のお申し込みは
0120-81-8040

携帯で県内情報たっぷり
MOBILE やましん

男子個人総合

具志堅以来28年ぶり

日本勢初 世界選手権と2冠

【ロンドン共同】ロンドン五輪第6日の1日、体操の男子個人総合決勝で、内村航平(23)＝コナミ＝が92・690点で初優勝し、柔道女子57キ級の松本薫(24)＝フォーリーフジャパン＝に続いて日本人選手2人目の金メダルを手にした。3連覇中の世界選手権との個人総合2冠は、1968年メキシコ五輪から2連覇した加藤沢男もなし得なかった、日本勢初の快挙となった。

「体操ニッポン」の個人総合王者は84年ロサンゼルス五輪の具志堅幸司以来28年ぶり4人目で、日本勢としては2004年アテネ五輪団体総合以来の優勝を果たした。前回北京五輪で銀

メダルの内村は、絶対的な本命として臨んだ今回の予選で精彩を欠き、団体総合は2位だった。個人総合決勝では世界王者にふさわしい演技で点を積み重ね、頂点を極めた。

精神面成長 狙って快挙

4年前の北京五輪は、無欲で銀メダルをつかみ取った。今回は違う。内村は2009年から、男女を通じて初となる世界選手権3連覇を達成。海外メディアに「体操史上最強の選手」と評される中、狙って手にした五輪の金メダルだった。

▽男子個人総合決勝 ①内村航平(コナミ)92・690点(床運動15・100、あん馬15・066、つり輪15・333、跳馬16・266、平行棒15・325、鉄

棒15・600)②ケン(ドイツ)91・031点③レイバ(米国)90・698点④ククセンコフ(ウクライナ)90・432点⑤ベリヤフスキー(ロシア)90・297点⑥田中和仁(徳洲会)89・407点⑦14・166、13・433、15・200、15・533、15・500、15・575)⑦トーマス(英国)89・406点⑧オロズコ(米国)89・331



体操男子個人総合で獲得した金メダルを手に、笑顔で声援に応える内村航平＝ノースグリニッジ・アリーナ(共同)



〈体操男子個人総合決勝〉鉄棒で離れ技を決める内村航平(共同)

内村航平(うちむら・こうへい、コナミ)体操男子個人総合)08年北京五輪は個人総合と団体総合で銀メダル。昨年の世界選手権で、史上初の個人総合3連覇。得意種目は床運動。日体大出。160センチ、54キログラム。長崎県出身。(共同)

内村航平の話 表彰台上ったときは夢かと思っただけ。いまも夢みたいで信じられない。(金メダルは)重たいし、一番輝いている。やっとここまで来たなという思い。苦しくて、きょうの試合はどうなるかと思っただけ。気持ちだけは強く持とうと思った。(共同)

やっとここまで来た内村航平の話 表彰台上ったときは夢かと思っただけ。いまも夢みたいで信じられない。(金メダルは)重たいし、一番輝いている。やっとここまで来たなという思い。苦しくて、きょうの試合はどうなるかと思っただけ。気持ちだけは強く持とうと思った。(共同)